

施策評価調書(内部評価結果)

整理番号 **21**

■ 総合計画(後期基本計画)

政策名	IV	生涯学習都市
施策名	④	社会教育・スポーツの充実

所管部局	所管部局長の氏名
教育委員会事務局	吉岡 喜代和

1 関連する個別計画 **PLAN**

個別計画名称	計画概要	計画年次	計画期間	備考
京丹後市スポーツ推進計画	市民誰もが、生涯にわたって気軽にスポーツに親しむことができ、心身ともに健康で生き生きとした生活を送れる「生涯スポーツ社会」の実現を目指し策定	平成20年3月	平成20年度～平成30年度	平成26年3月(見直し)
京丹後市子どもの読書活動推進計画	本市の将来を担う子どもたちが、今後も更に本に親しみ、生涯にわたる読書習慣を身に付けることができるように、子どもの読書活動を総合的かつ計画的に推進するために策定	平成20年3月	平成20年度～平成24年度	京丹後市子どもの読書活動推進計画 第2次推進計画(平成26～30年度)を策定(平成26年6月)

2 施策目的

優先順位	現状においてどのような問題や課題があって(何のために)	『何を対象に』、『どのようなことを行うことで(又はどのような手段で)』	どのような状態にしたいのか	関連する施策方針
1	近年急激な社会の変化が進む中で、すべての市民がその変化に対応するために、必要な学習機会の提供が必要となっていることから、	地域における学習の拠点である公民館を中心として、地域住民のニーズに応じた学習機会の提供を進め、	すべての市民が学習意欲を持ち、生涯にわたる学習活動を通して、創造性のある豊かな生活を送ることができる体制を整備する。	1 公民館の適正配置 3 生涯学習推進体制の整備
2	スポーツ基本法の改正に伴い、地域スポーツの振興だけでなく、市民生活に根ざしたスポーツ文化として推進していくことが求められているため、	「京丹後市スポーツ推進計画」を見直し、すべての市民が気軽にスポーツや健康づくり活動に親しむ機会の提供と施設の充実を図ることによって	市民が日常的なスポーツに親しむ機会を高め、健康で生き生きとした生活を送ることができる「スポーツによるまちづくり」を目指す。	4 生涯スポーツ社会の実現 5 社会体育施設等の整備充実
3	情報化社会の進行等による生活環境の変化に伴い、市民の情報収集や学習形態も多様化しているため、	市民のニーズに対応できる蔵書の確保及び施設間のネットワーク等、図書館機能の充実を図ることによって、	図書館が市民にとって身近な学習及び情報収集の拠点施設となるようその学習機能及び運営体制を整備する。	2 図書館の機能充実

3 目標値など

総合計画	めざす目標	指標名	総合計画作成時(H17)		後期基本計画作成時(H20)		直近年度実績値(現状)		目標(H26)	
			年度	年度	年度	年度	年度	年度		
総合計画	だれもがいつでも学び活動できる環境をめざします	地区公民館の適正配置	45か所	H16	45か所	H20	45か所	H25	公民館再配置計画に定める数	H26
		スポーツ実施率	未調査	H16	24.8%	H17	21.6%	H24	週1回、50%(成人)	H26

個別計画	個別計画名称	指標名	説明・備考	計画策定時	直近年度実績値(現状)		目標		
					年度	年度	年度	年度	
個別計画	京丹後市スポーツ推進計画	全市民の週1日以上スポーツ実施率	2人に1人	-	-	21.6%	H24	50.0%(2人に1人以上)	H26
	京丹後市子どもの読書活動推進計画	児童書の収集・整備冊数	市立図書館合計	88,374冊	H19	108,530冊	H24	106,100冊	H24
		保育所・幼稚園・学校などへの団体貸出冊数	市立図書館合計	49,899冊	H19	81,135冊	H24	66,000冊	H24

4 構成事務事業・評価結果一覧

DO

CHECK

施策方針	事務事業	事業内容(実績)	担当課	予算額(単位:千円)		事務事業の概要								施策評価結果		
				H25決算額	H26予算額(一般財源)	根拠法令	財政負担	単独事業	事業種別	対象	実施手法	関与必要性	数値	説明	施策目的	施策貢献度
1 公民館の適正配置	1 峰山地域公民館管理事業	社会教育課	8,026	9,954(8,427)	国規定	単費	○	維持管理	市民	直・委	1	該当なし	1	A	現状維持	
	峰山地域公民館の貸館業務及び施設維持管理(利用実績3,251件48,544人)															
	2 大宮地域公民館管理事業	社会教育課	348	705(580)	国規定	単費	○	維持管理	市民	直	1	該当なし	1	A	現状維持	
	大宮地域公民館の維持管理(消耗品費、印刷機借上料)															
	3 網野地域公民館管理事業	社会教育課	457	576(564)	国規定	単費	○	維持管理	市民	直	1	該当なし	1	A	現状維持	
	網野地域公民館の維持管理(消耗品費、印刷機借上料等)															
	4 丹後地域公民館管理事業	社会教育課	6,703	7,223(7,063)	国規定	単費	○	維持管理	市民	直・委	1	該当なし	1	A	現状維持	
	丹後地域公民館の貸館業務及び施設維持管理(利用実績916回17,613人)															
	5 弥栄地域公民館管理事業	社会教育課	3,644	3,587(3,433)	国規定	単費	○	維持管理	市民	直・委	1	該当なし	1	A	現状維持	
	弥栄地域公民館の貸館業務及び施設維持管理(利用実績1,452件27,854人)															
	6 久美浜地域公民館管理事業	社会教育課	1,359	1,759(1,739)	国規定	単費	○	維持管理	市民	直・委	1	該当なし	1	A	統合(整理)	
	久美浜地域公民館の施設維持管理(光熱水費等)															
	7 峰山地域公民館運営事業	社会教育課	152	-	国規定	単費	○	サービス	市民	直	1	該当なし	1	A	現状維持	
	地域公民館事業の実施、地域公民館だよりの発行															
8 大宮地域公民館運営事業	社会教育課	303	-	国規定	単費	○	サービス	市民	直	1	該当なし	1	A	現状維持		
地域公民館事業の実施																
9 網野地域公民館運営事業	社会教育課	169	-	国規定	単費	○	サービス	市民	直	1	該当なし	1	A	現状維持		
地域公民館事業の実施、地域公民館だよりの発行																
10 丹後地域公民館運営事業	社会教育課	122	-	国規定	単費	○	サービス	市民	直	1	該当なし	1	A	現状維持		
地域公民館事業の実施、地域公民館だよりの発行																
11 弥栄地域公民館運営事業	社会教育課	154	-	国規定	単費	○	サービス	市民	直	1	該当なし	1	A	現状維持		
地域公民館事業の実施																
12 久美浜地域公民館運営事業	社会教育課	123	-	国規定	単費	○	サービス	市民	直	1	該当なし	1	A	現状維持		
地域公民館事業の実施																
13 地区公民館管理運営事業	社会教育課	43,665	6,606(6,239)	国規定	単費	○	サービス	市民	直・委・補	1	該当なし	1	A	終了・廃止		
地区公民館の館長(44人)・主事(42人)の設置、公民館活動交付金及び公民館施設維持管理費																
	中央公民館管理運営事業	社会教育課	39,807	(2,807)	国規定	単費	○	サービス	市民	直・委・補	1	該当なし	1	A	現状維持	
平成25年度は、「地区公民館管理運営事業」で実施																
14 公民館一般経費	社会教育課	17,399	16,067(16,067)	国規定	単費	○	内部管理	-	-	-	-	-	1	A	現状維持	
地域公民館長の配置、地域公民館及び地区公民館の事務経費、行事に関する保険料及び公用車の維持管理等																
2 図書館の機能充実	1 図書館管理運営事業	社会教育課	54,760	48,551(48,461)	国規定	単費	○	サービス	市民	直	4	民間補完福祉増進	3	S	現状維持	
	市立図書館(6館・室)の管理運営及び図書館協議会運営経費															
3 生涯学習推進体制の整備	1 社会教育委員設置事業	社会教育課	532	676(676)	国規定	単費	○	内部管理	-	-	-	-	1	A	現状維持	
	社会教育委員会会議を開催(3回)、社会教育事業・諸課題の審議、社会教育委員研修機会の提供(4回)															
	2 社会教育指導員設置事業	社会教育課	21,269	21,400(21,400)	市規定	単費	○	サービス	市民	直	1	該当なし	1	S	現状維持	
	社会教育活動の充実を図るため、社会教育指導員を設置(指導員9人)															
3 成人教育事業	社会教育課	489	857(784)	なし	単費	○	サービス	市民	直・補	1	該当なし	1	A	現状維持		
市民への学習機会の提供(ケータイ(スマートフォン)講習会及び見聞セミナーを開催、女性教育活動に対し補助金交付)																
4 高齢者教育事業	社会教育課	4,594	5,708(4,803)	なし	単費	○	サービス	市民	直	2	特定サービス	1	A	現状維持		
市高齢者大学の実施(受講者789人)、初心者トレーニング講座の開催																

施策方針	事務事業 事業内容(実績) 担当課		予算額(単位:千円)		事務事業の概要								施策評価結果				
			H25決算額	H26予算額 (一般財源)	根拠 法令	財政 負担	単 独 事 業	事 業 種 別	対 象	実 施 手 法	関 与 必 要 性 数 値	説 明	施 策 目 的	施 策 貢 献 度	今 後 の 方 向 性		
3 生涯学習推進体制の整備	5	家庭教育事業 子育て講座による学習機会の提供と家庭教育支援チームによる子育て交流会等の子育て支援活動の実施	社会教育課	1,811	1,877 (1,035)	なし	府・一部	含む	サー ビス	市民	直・補	2	特定サー ビス	1	A	現状維持	
	6	社会教育総務一般経費 社会教育事業に要する事務経費(旅費、消耗品費等)	社会教育課	102	605 (605)	なし	単費	○	内 部 管 理	-	-	-	-	1	B	現状維持	
	7	峰山いさご施設管理運営事業 林業センター、いさご工房(コート含む)の管理運営(施設管理者報酬、施設管理運営費等)	社会教育課	7,699	8,934 (7,242)	市規 定	単費	○	維 持 管 理	市民	直	1	該当なし	1	B	現状維持	
	8	マスターズヒレッジ管理運営事業 施設の管理運営・維持管理経費及び各種講座・教室を実施(利用者数18,473人)	社会教育課	15,512	15,320 (13,184)	市規 定	単費	○	維 持 管 理	市民	直・委	1	該当なし	1	B	現状維持	
	9	たちばな会館管理運営事業 橘地区の生涯学習活動、コミュニティ活動の拠点としての施設維持管理(利用者数:会議室等4,204人、図書室73人)	社会教育課	1,157	1,225 (909)	市規 定	単費	○	維 持 管 理	市民	直・委	1	該当なし	1	B	終了・ 廃止	
	10	網野教育会館管理運営事業 人権学習や地域の生涯学習活動、コミュニティ活動の施設の維持管理(利用者4,967人)	社会教育課	1,374	4,173 (1,444)	市規 定	単費	○	維 持 管 理	市民	直・委	1	該当なし	1	B	終了・ 廃止	
	4 生涯スポーツ社会の実現	1	スポーツ推進委員活動事業 スポーツ推進委員57人を委嘱し、地域スポーツの振興のためニュースポーツ教室などを開催	社会教育課	3,517	4,297 (4,297)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	2	A	現状維持
		2	社会体育団体育成事業 市体育協会・網野ジュニアスポーツ協会へ補助金を交付	社会教育課	16,596	17,088 (17,088)	なし	単費	○	サー ビス	団体	補	2	特定サー ビス	2	S	現状維持
		3	保健体育総務一般経費 市のスポーツ振興のため審議会を開催(4回、委員12人)、社会体育に関する経費	社会教育課	2,088	317 (317)	国規 定	単費	○	内 部 管 理	-	-	-	-	2	A	現状維持
		4	保健体育総務一般経費【明許繰越】 平成25年度事業の一部を繰り越して実施する事業	社会教育課	-	237 (237)	平成25年度事業の一部を繰り越して実施する事業										
5		京都府民総合体育大会事業 府民総合体育大会への市代表選手派遣に係る市体育協会への補助	社会教育課	1,506	1,508 (1,508)	なし	単費	○	サー ビス	団体	補	2	特定サー ビス	2	A	現状維持	
6		市民体育大会事業 市民を対象とした総合体育大会開催経費、選手派遣経費等を市体育協会へ補助金交付	社会教育課	2,890	3,300 (3,300)	なし	単費	○	サー ビス	団体	補	2	特定サー ビス	2	A	現状維持	
7		地域スポーツ振興事業 市民相互の交流や競技力の向上を図るため、各種スポーツ事業を実施	社会教育課	5,113	5,775 (5,775)	なし	単費	○	サー ビス	市民	直・委・補	4	民間補完 福祉増進	2	A	現状維持	
8		青少年スポーツ教室事業 青少年スポーツ団体である各種教室(56教室)への支援として、募集チラシ配布と教室指導者へ謝金を支出	社会教育課	3,002	3,254 (3,254)	なし	単費	○	サー ビス	市民	直	2	特定サー ビス	2	A	現状維持	
9		全国高等学校総合体育大会開催準備事業 平成27年度の全国高等学校総合体育大会カヌー競技開催に向けた準備経費	社会教育課	-	2,161 (2,161)	平成26年度新規事業											
5 社会体育施設等の整備充実		1	体育施設管理運営事業 社会体育施設の維持管理(利用件数:9,250件)	社会教育課	58,175	56,331 (48,984)	市規 定	単費	○	維 持 管 理	市民	直・委	4	民間補完 福祉増進	2	S	現状維持
	2	社会体育用学校開放施設管理運営事業 学校体育施設の維持管理(利用件数:体育館等9,438件、グラウンド'3,894件)	社会教育課	3,462	4,866 (2,398)	市規 定	単費	○	維 持 管 理	市民	直	4	民間補完 福祉増進	2	B	現状維持	
			計	288,272	294,744 (236,781)												

※ 1-13と14の事務事業は、平成26年度当初予算において分割されていることから、H26予算額及び今後の方向性(施策評価)欄を分割して表示しています。

5. 歳出抑制の考え方について

ACT

施策における歳出抑制の考え方	No.	歳出抑制の考え方 (平成26~28年度までの3か年で取り組む歳出抑制)	一般財源抑制見込額 (単位:千円)	補完・代替措置などがある場合は、その内容
2	京丹後市スポーツ推進計画の見直しにより、計画に基づいて市民にとって効果的な事業を再検討する。	未定		
3	社会体育施設は、京丹後市スポーツ推進計画の見直し及び市の公共施設見直し計画に基づき、管理及び運営方法について検討する。	未定		

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	01地域公民館管理事業																																																																																																																
細事業名	01 峰山地域公民館管理事業			決算書 P.338																																																																																																																
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実																																																																																																																
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																																																																																																																
8,026千円	8,290千円	264千円	96.8%	8,196千円																																																																																																																
目的	峰山地域の社会教育活動、生涯学習及びコミュニティ活動の推進拠点として設置している峰山地域公民館を維持管理する。																																																																																																																			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>峰山地域公民館の貸館業務及び施設の維持管理を行った。</p> <table border="0"> <tr> <td>○需用費</td> <td>4,123千円</td> <td>○使用料及び賃借料</td> <td>21千円</td> </tr> <tr> <td> 消耗品費</td> <td>283千円</td> <td> 元び受信料</td> <td>21千円</td> </tr> <tr> <td> 燃料費(調理室ガス代等)</td> <td>65千円</td> <td>○備品購入費</td> <td>56千円</td> </tr> <tr> <td> 印刷製本費(申請書)</td> <td>30千円</td> <td> 消火器(14本)</td> <td>56千円</td> </tr> <tr> <td> 光熱水費</td> <td>3,676千円</td> <td>○負補交(電気代負担金)</td> <td>2千円</td> </tr> <tr> <td> 修繕料</td> <td>69千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○役務費</td> <td>425千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 通信運搬費</td> <td>124千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 手数料(ゴミ処理手数料等)</td> <td>280千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 保険料</td> <td>21千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○委託料</td> <td>3,399千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 施設警備</td> <td>2,313千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 施設清掃</td> <td>161千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 消防設備等保守点検</td> <td>13千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 貯水槽等保守点検</td> <td>15千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 電気設備保守管理</td> <td>156千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> ILバ-タ-保守点検</td> <td>517千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 病虫害防除</td> <td>19千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 特殊建築物・設備定期報告業務</td> <td>205千円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="3">平成25年度利用者集計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大会議室</td> <td>666回</td> <td>20,673人</td> </tr> <tr> <td>第1会議室</td> <td>415回</td> <td>3,918人</td> </tr> <tr> <td>練習室</td> <td>329回</td> <td>3,265人</td> </tr> <tr> <td>講義室</td> <td>336回</td> <td>6,314人</td> </tr> <tr> <td>和室Ⅰ</td> <td>374回</td> <td>2,985人</td> </tr> <tr> <td>和室Ⅱ</td> <td>358回</td> <td>3,009人</td> </tr> <tr> <td>料理実習室</td> <td>152回</td> <td>2,278人</td> </tr> <tr> <td>第2会議室</td> <td>515回</td> <td>3,554人</td> </tr> <tr> <td>視聴覚室</td> <td>67回</td> <td>1,154人</td> </tr> <tr> <td>展示室</td> <td>39回</td> <td>1,394人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,251回</td> <td>48,544人</td> </tr> </tbody> </table>				○需用費	4,123千円	○使用料及び賃借料	21千円	消耗品費	283千円	元び受信料	21千円	燃料費(調理室ガス代等)	65千円	○備品購入費	56千円	印刷製本費(申請書)	30千円	消火器(14本)	56千円	光熱水費	3,676千円	○負補交(電気代負担金)	2千円	修繕料	69千円			○役務費	425千円			通信運搬費	124千円			手数料(ゴミ処理手数料等)	280千円			保険料	21千円			○委託料	3,399千円			施設警備	2,313千円			施設清掃	161千円			消防設備等保守点検	13千円			貯水槽等保守点検	15千円			電気設備保守管理	156千円			ILバ-タ-保守点検	517千円			病虫害防除	19千円			特殊建築物・設備定期報告業務	205千円			平成25年度利用者集計			大会議室	666回	20,673人	第1会議室	415回	3,918人	練習室	329回	3,265人	講義室	336回	6,314人	和室Ⅰ	374回	2,985人	和室Ⅱ	358回	3,009人	料理実習室	152回	2,278人	第2会議室	515回	3,554人	視聴覚室	67回	1,154人	展示室	39回	1,394人	計	3,251回	48,544人
○需用費	4,123千円	○使用料及び賃借料	21千円																																																																																																																	
消耗品費	283千円	元び受信料	21千円																																																																																																																	
燃料費(調理室ガス代等)	65千円	○備品購入費	56千円																																																																																																																	
印刷製本費(申請書)	30千円	消火器(14本)	56千円																																																																																																																	
光熱水費	3,676千円	○負補交(電気代負担金)	2千円																																																																																																																	
修繕料	69千円																																																																																																																			
○役務費	425千円																																																																																																																			
通信運搬費	124千円																																																																																																																			
手数料(ゴミ処理手数料等)	280千円																																																																																																																			
保険料	21千円																																																																																																																			
○委託料	3,399千円																																																																																																																			
施設警備	2,313千円																																																																																																																			
施設清掃	161千円																																																																																																																			
消防設備等保守点検	13千円																																																																																																																			
貯水槽等保守点検	15千円																																																																																																																			
電気設備保守管理	156千円																																																																																																																			
ILバ-タ-保守点検	517千円																																																																																																																			
病虫害防除	19千円																																																																																																																			
特殊建築物・設備定期報告業務	205千円																																																																																																																			
平成25年度利用者集計																																																																																																																				
大会議室	666回	20,673人																																																																																																																		
第1会議室	415回	3,918人																																																																																																																		
練習室	329回	3,265人																																																																																																																		
講義室	336回	6,314人																																																																																																																		
和室Ⅰ	374回	2,985人																																																																																																																		
和室Ⅱ	358回	3,009人																																																																																																																		
料理実習室	152回	2,278人																																																																																																																		
第2会議室	515回	3,554人																																																																																																																		
視聴覚室	67回	1,154人																																																																																																																		
展示室	39回	1,394人																																																																																																																		
計	3,251回	48,544人																																																																																																																		
主な財源	使用料 峰山地域公民館使用料	1,088千円																																																																																																																		
	諸収入 峰山地域公民館水道使用料負担金	152千円																																																																																																																		
評価・課題等	<p>○施設の適正な維持管理を行った結果、各種社会教育事業、市民主体のサークル活動が開催されるなど、社会教育活動が促進された。</p> <p>○施設の老朽化が進み経費の増大が予想されるが、生涯学習推進のため、経費節減に努めつつも施設の適正な維持管理に努める必要がある。</p>																																																																																																																			
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課																																																																																																																			

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	01地域公民館管理事業
細事業名	02 大宮地域公民館管理事業			決算書 P.338
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
348千円	377千円	29千円	92.3%	377千円
目的	大宮地域の社会教育活動、生涯学習及びコミュニティ活動の推進拠点として設置している大宮地域公民館を維持管理する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>大宮地域公民館印刷機の維持管理費等を支出した。</p> <p>○需用費 171千円 消耗品費（コピー料金ほか） 171千円</p> <p>○使用料及び賃借料 177千円 印刷機借上料 177千円</p>			
主な財源				
評価・課題等	<p>○良好な事務環境を維持するとともに、経費節減に努めた。</p> <p>○印刷機の維持管理を行い、地区公民館・分館等の事業広報活動に寄与した。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	01地域公民館管理事業
細事業名	03 網野地域公民館管理事業			決算書 P.338
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
457千円	461千円	4千円	99.1 %	388千円
目的	網野地域の社会教育活動、生涯学習及びコミュニティ活動の推進拠点として設置している網野地域公民館を維持管理する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>網野地域公民館の維持管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費 287千円 <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費 251千円 修繕料 36千円 ○役務費 31千円 <ul style="list-style-type: none"> 通信運搬費 31千円 ○使用料及び賃借料 139千円 <ul style="list-style-type: none"> 印刷機借上料 125千円 テレビ受信料 14千円 			
主な財源				
評価・課題等	良好な事務環境を維持するとともに、反古紙の再利用等、経費節減に努めた。			
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	01地域公民館管理事業
細事業名	04 丹後地域公民館管理事業			決算書 P.338
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
6,703千円	6,776千円	73千円	98.9%	6,853千円
目的	丹後地域の社会教育活動、生涯学習及びコミュニティ活動の推進拠点として設置している丹後地域公民館を維持管理する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	丹後地域公民館の貸館業務及び施設の維持管理を行った。			
	○需用費	3,640千円	○使用料及び賃借料	152千円
	消耗品費	242千円	印刷機賃借料	128千円
	燃料代	490千円	テレビ受信料	21千円
	印刷製本費	18千円	ガス警報器	3千円
	光熱水費	2,548千円	○備品購入費	20千円
	修繕料	342千円	デジタルカメラ	20千円
	○役務費	226千円	平成25年度施設利用者集計	
	通信運搬費	117千円		
	クリーニング手数料	2千円		
冷暖房切替手数料	80千円			
火災保険料	27千円			
○委託料	2,665千円	大ホール	203回	6,936人
施設警備費	55千円	第1研修室	279回	5,388人
水質調査費	17千円	第2研修室	65回	853人
消防設備等保守点検	13千円	第3研修室	21回	334人
電気設備保守管理	180千円	第4研修室	11回	95人
公民館受付等業務	2,082千円	会議室	66回	826人
貯留槽清掃委託	61千円	和室	213回	2,404人
防火対象物点検	16千円	茶室	29回	290人
特殊建築物・設備定期報告業務	241千円	調理室	29回	487人
		計	916回	17,613人
主な財源	使用料 丹後地域公民館使用料			75千円
評価・課題等	○適正な維持管理を図るとともに経費節減に努めた。 ○施設の老朽化が進み、施設の修繕経費などの増加が予想されるが、施設の機能を確保するため適正な維持管理に努める必要がある。			
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	01地域公民館管理事業
細事業名	05 弥栄地域公民館管理事業			決算書 P.338
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
3,644千円	3,702千円	58千円	98.4 %	3,962千円
目的	弥栄地域の社会教育活動、生涯学習及びコミュニティ活動の推進拠点として設置している弥栄地域公民館を維持管理する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	弥栄地域公民館の貸館業務及び施設の維持管理を行った。			
	○需用費	2,089千円	○共済費	2千円
	消耗品費	311千円	労災保険料	2千円
	燃料費	54千円		
	印刷製本費	15千円	○賃金	781千円
	光熱水費	1,577千円	臨時職員賃金	781千円
	修繕費	132千円		
	○役務費	149千円		
	通信運搬費	119千円		
	手数料	12千円		
保険料	18千円			
○委託料	386千円	平成25年度利用者集計		
施設清掃委託料	168千円	和室(1階)	162回	2,125人
消防設備等保守点検委託料	13千円	和室(2階)	196回	2,883人
建設設備定期報告書作成	205千円	大ホール	372回	13,373人
		大会議室	288回	4,009人
○使用料及び賃借料	237千円	小会議室	327回	3,737人
テレビ受信料	21千円	調理実習室	107回	1,727人
土地借上料	216千円	計	1,452回	27,854人
主な財源	使用料 弥栄地域公民館使用料			106千円
評価・課題等	○社会教育活動推進の拠点となる施設の適正な維持管理を図るとともに経費節減に努めた。 ○施設の老朽化が進み、施設の修繕経費などの増加が予想されるが、施設の機能を確保するため適正な維持管理に努める必要がある。			
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	01地域公民館管理事業
細事業名	06 久美浜地域公民館管理事業			決算書 P.338
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
1,359千円	1,596千円	237千円	85.1 %	1,596千円
目的	久美浜地域の社会教育活動、生涯学習及びコミュニティ活動の推進拠点として設置している久美浜地域公民館を維持管理する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>久美浜地域公民館の施設の維持管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費 1,096千円 <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費 158千円 燃料費 165千円 光熱水費 681千円 修繕料 92千円 ○役務費 179千円 <ul style="list-style-type: none"> 通信運搬費 170千円 火災保険料 9千円 ○委託料 60千円 <ul style="list-style-type: none"> 施設警備 59千円 消防設備保守点検 1千円 ○使用料及び賃借料 24千円 <ul style="list-style-type: none"> 印刷機借上料 10千円 テレビ受信料 14千円 			
主な財源				
評価・課題等	適正な維持管理を図るとともに経費節減に努めた。			
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	03峰山地域公民館運営事業	
細事業名	01 峰山地域公民館運営事業			決算書 P.340	
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
152千円	269千円	117千円	56.5%	269千円	
目的	地域の学習と交流の拠点である地域公民館の運営体制を整備するとともに、市民の身近な地域課題及び生活課題に即した学習機会の提供と学習環境の整備、充実を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	地域公民館事業を実施するとともに、峰山地域内の地区公民館の連絡調整及び活動支援を行った。				
	○社会教育事業費		29 千円		
	事業種別	事業・講座名	回数	延参加者数	決算額
	青少年教育	みねやま子ども囲碁大会	1回	31人	—
		夏休み体験事業	1回	15人	21千円
	成人教育	ハーブガーデン講座	15回	56人	8千円
		お米パン講座	3回	35人	—
		お家でパン屋さん	5回	64人	—
		休日にパンを焼こう	3回	25人	—
	体育事業	第46回峰山スポーツ祭典	1回	1,000人	—
○峰山地域公民館だより		44 千円			
○峰山地域公民館からのお知らせ		67 千円			
○その他消耗品等		12 千円			
主な財源	諸収入 社会教育事業等参加料			169千円	
評価・課題等	<p>○青少年教育、成人教育などに関する事業を実施し、地域住民の幅広い学習の機会を提供することにより、社会教育活動を推進することができた。</p> <p>○地域内の地区公民館の交流及び活動を支援することによって、地区公民館の活性化を図ることができた。</p> <p>○より一層社会教育活動を推進するため、市民のニーズに合った講座の内容を検討するとともに、広報内容を工夫するなど市民への効果的な周知に努め、参加者の拡大を図る必要がある。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	04大宮地域公民館運営事業		
細事業名	01 大宮地域公民館運営事業			決算書 P.342		
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額		
303千円	362千円	59千円	83.7%	362千円		
目的	地域の学習と交流の拠点である地域公民館の運営体制を整備するとともに、市民の身近な地域課題及び生活課題に即した学習機会の提供と学習環境の整備、充実を図る。					
主要な事務・事業及び成果の概要	地域公民館事業を実施するとともに、大宮地域内の地区公民館の連絡調整及び活動支援を行った。					
	○社会教育事業費		263千円			
	事業種別	事業・講座名	回数	延参加数	決算額	
	前期	成人教育	リフレッシュヨガ講座	5回	92人	12千円
			はじめてのオカリナ講座	5回	33人	24千円
			名所めぐり「古都をめぐる」	1回	29人	39千円
			料理講座～旬を食べる～	4回	16人	24千円
			大宮町フレッシュ歩こう会	1回	30人	15千円
	女性教育	きもの・帯のリメイク講座	5回	28人	30千円	
	後期	成人教育	絵てがみ講座	4回	38人	24千円
ピラティス講座			5回	85人	12千円	
パソコン講座			5回	59人	18千円	
リフレッシュヨガ講座			3回	57人	12千円	
女性教育		エコクラフトバック講座	4回	41人	30千円	
青少年教育	ジュニアスキー教室	1回	15人	23千円		
○その他事務経費（消耗品費）		40千円				
主な財源	諸収入 社会教育事業参加料			93千円		
評価・課題等	<p>○成人教育、女性教育、青少年教育に関する事業を実施し、地域住民の幅広い学習の機会を提供することにより、社会教育活動を推進することができた。</p> <p>○地域内の地区公民館の交流及び活動を支援することによって、地区公民館の活性化を図ることができた。</p> <p>○より一層社会教育活動を推進するため、市民のニーズに合った講座の内容を検討するとともに、広報内容を工夫するなど市民への効果的な周知に努め、参加者の拡大を図る必要がある。</p>					
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課					

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	05網野地域公民館運営事業
細事業名	01 網野地域公民館運営事業			決算書 P.342
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
169千円	189千円	20千円	89.4 %	188千円
目的	地域の学習と交流の拠点である地域公民館の運営体制を整備するとともに、市民の身近な地域課題及び生活課題に即した学習機会の提供と学習環境の整備、充実を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	地域公民館事業を実施するとともに、網野地域内の地区公民館の連絡調整及び活動支援を行った。			
	○社会教育事業費		112千円	
	事業種別	事業・講座名	回数	延参加人数
	女性教育	ビタミン講座	7回	157人
	成人教育	京丹後市見聞セミナー	6回	184人
芸術文化	網野町ふれあいコンサート	1回	560人	
*女性教育・成人教育は、成人教育事業とあわせて実施				
	○網野地域公民館だより	32千円		
	○運営事務経費（消耗品費ほか）	25千円		
主な財源				
評価・課題等	<p>○芸術文化振興などの事業を実施し、地域住民に幅広い学習機会を提供することにより、社会教育活動を推進することができた。</p> <p>○地域内の地区公民館の交流及び活動を支援することによって、地区公民館の活性化を図ることができた。</p> <p>○より一層社会教育活動を推進するため、市民のニーズに合った講座の内容を検討するとともに、広報内容を工夫するなど市民への効果的な周知に努め、参加者の拡大を図る必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	06丹後地域公民館運営事業
細事業名	01 丹後地域公民館運営事業			決算書 P.342
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
122千円	266千円	144千円	45.8%	266千円
目的	地域の学習と交流の拠点である地域公民館の運営体制を整備するとともに、市民の身近な地域課題及び生活課題に即した学習機会の提供と学習環境の整備、充実を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	地域公民館事業を実施するとともに、丹後地域内の地区公民館の連絡調整及び活動支援を行った。			
	○社会教育事業費		77千円	
	事業種別	事業・講座名	回数	延参加者数
	青少年教育	地球温暖化防止学習	4回	44人
		丹後町少年少女意見発表大会	1回	300人
	成人教育	トレッキング(歩こう会)	2回	34人
		男の料理教室	3回	34人
初心者トレッキング講座		5回	76人	
○運営事務経費(消耗品費)	6千円			
○役務費(手数料)	7千円			
○丹後地域公民館だより発行(12回)	32千円			
主な財源	諸収入 社会教育事業等参加料			32千円
評価・課題等	<p>○成人教育・青少年教育などに関する事業を実施し、地域住民の幅広い学習の機会を提供することにより、社会教育活動を推進することができた。</p> <p>○地域内の地区公民館の交流及び活動を支援することによって、地区公民館の活性化を図ることができた。</p> <p>○より一層社会教育活動を推進するため、市民のニーズに合った講座の内容を検討するとともに、広報内容を工夫するなど市民への効果的な周知に努め、参加者の拡大を図る必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	07弥栄地域公民館運営事業
細事業名	01 弥栄地域公民館運営事業			決算書 P.342
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
154千円	235千円	81千円	65.5 %	235千円
目的	地域の学習と交流の拠点である地域公民館の運営体制を整備するとともに、市民の身近な地域課題及び生活課題に即した学習機会の提供と学習環境の整備、充実を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	地域公民館事業を実施するとともに、弥栄地域内の地区公民館の連絡調整及び活動支援を行った。			
	○社会教育事業費		133千円	
	事業種別	事業・講座名	回数	延参加者数
	青少年教育	やさか探検隊	6回	84人
		親子料理教室	1回	13人
	成人教育	町民歩こう会	1回	32人
		剪定講座	5回	81人
		ギター入門講座	6回	85人
		実用筆ペン講座	3回	41人
	家庭教育	乳幼児子育て講座	1回	10人
○運営事務経費（消耗品費ほか）		21千円		
主な財源	諸収入 社会教育事業等参加費			29千円
評価・課題等	<p>○青少年教育、成人教育、家庭教育などの事業を実施し、地域住民に学習機会を提供することにより、社会教育活動を推進することができた。</p> <p>○地域内の地区公民館の交流及び活動を支援することによって、地区公民館の活性化を図ることができた。</p> <p>○より一層社会教育活動を推進するため、市民のニーズに合った講座の内容を検討するとともに、広報内容を工夫するなど市民への効果的な周知に努め、参加者の拡大を図る必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	08久美浜地域公民館運営事業
細事業名	01 久美浜地域公民館運営事業			決算書 P.342
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
123千円	231千円	108千円	53.2%	231千円
目的	地域の学習と交流の拠点である地域公民館の運営体制を整備するとともに、市民の身近な地域課題及び生活課題に即した学習機会の提供と学習環境の整備、充実を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	地域公民館事業を実施するとともに、久美浜地域内の地区公民館の連絡調整及び活動支援を行った。			
	○社会教育事業 66千円			
	事業種別	事業・講座名	回数	延参加者
	成人教育	美!姿勢塾	4回	99人
		かばんづくり講座	2回	36人
家庭教育	親と子のふるさと教室	4回	77人	
	○運営事務経費(消耗品費、燃料費)	25千円		
	○役務費(手数料)	10千円		
	○委託料(バス運転委託料)	21千円		
	○使用料及び賃借料(会場借上料)	1千円		
主な財源	諸収入 社会教育事業等参加料			22千円
評価・課題等	○成人教育・家庭教育などに関する事業を実施し、地域住民の幅広い学習の機会を提供することにより社会教育活動を推進することができた。 ○地域内の地区公民館の交流及び活動を支援することによって、地区公民館の活性化を図ることができた。 ○より一層社会教育活動を推進するため、市民のニーズに合った講座の内容を検討するとともに、広報内容を工夫するなど市民への効果的な周知に努め、参加者の拡大を図る必要がある。			
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	02地区公民館管理運営事業
細事業名	01 地区公民館管理運営事業			決算書 P.340
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
43,665千円	43,754千円	89千円	99.7%	44,737千円
目的	地区の課題学習及び交流活動の拠点として、地区公民館（44館）を設置、運営し、市民の生活基盤である地区の活性化を目指した活動を推進する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>地区公民館の館長・主事報酬をはじめ、地区公民館活動交付金、地区公民館施設管理費など、地区公民館の維持管理、運営経費を支出した。</p> <p>○地区公民館長・主事の設置 18,098千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・館長報酬（15,000円/月 × 12月 × 44人） 7,920千円 ・主事報酬（20,000円/月 × 12月 × 42人） 10,080千円 ※主事44人中2人は市職員のため、報酬なし。 ・旅費（館長、主事会議等出席に係る費用弁償） 98千円 <p>○地区公民館活動運営費（地区公民館活動交付金） 18,889千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館運営費（会議費、事務費、役員研修等） ・活動事業費（学級、講座、懇談会、地域活動、サークル活動等） ・地区交流事業費（運動会、文化祭、体育レクリエーション等） <p>○地区公民館施設管理費 6,678千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区公民館施設管理等委託料（1館分） 480千円 ・地区公民館火災保険料等補助金（7館分） 2,049千円 ・その他地区公民館管理経費（10館分） 4,149千円 報償費（地区公民館管理謝金） 需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料） 役務費（通信運搬費、手数料、保険料） 委託料（消防設備等保守点検、浄化槽維持管理、地区公民館改修工事委託料） 使用料及び賃借料（ガス警報器使用料） 工事請負費（網野地区公民館天井修繕工事） 			
主な財源	繰入金 地域振興基金繰入金			18,888千円
	諸収入 網野、新庄公民館光熱水費負担金			370千円
評価・課題等	<p>○地区公民館の活動を通じて、住民のコミュニティ活動の推進を図るとともに、学習及び交流機会の提供など地域づくりの拠点としての機能を発揮することができた。</p> <p>○網野地域の地区公民館の施設管理については、今後公民館再編計画に基づき、地元との協議を進める必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	50公民館一般経費												
細事業名	01 公民館一般経費			決算書 P.344												
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実												
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額												
17,399千円	17,523千円	124千円	99.2 %	17,620千円												
目的	地域公民館長の配置に係る経費や公民館職員の研修に係る経費及び公用車の維持管理経費、また、公民館行事に関する保険料などの一般経費。															
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>地域公民館長の配置及び公民館関係の研修や事業に必要な事務経費及び公用車の維持管理に要する経費を支出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域公民館長の配置 13,950千円 <ul style="list-style-type: none"> ・報酬 (166,500円×12か月×6人) 11,988千円 ・共済費 1,962千円 ○ 公民館職員研修会の開催【2回 延べ参加者148人】 89千円 (講師謝金 50千円、旅費 39千円) ○ 旅費 全国・近畿・府公民館大会参加等 238千円 ○ 需用費 公民館大会参加経費(資料代等)、公用車燃料、食糧費(来客用お茶)、車検修理代 750千円 ○ 役務費 2,219千円 <ul style="list-style-type: none"> 自動車登録手数料、自動車損害保険料 167千円 公民館(傷害)保険料 2,052千円 行事傷害補償制度(地区公民館・分館:53館) <table border="1" style="margin-left: 40px; width: 80%;"> <tr> <td>死亡(後遺障害)</td> <td>600万円</td> <td>※急性疾病死亡</td> <td>10万円</td> </tr> <tr> <td>入院(1日あたり)</td> <td>2,600円</td> <td>通院(1日あたり)</td> <td>1,400円</td> </tr> <tr> <td>建物火災(限度額)</td> <td>10万円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> ○ 委託料 バス運転手委託料 33千円 ○ 使用料及び賃借料 18千円 公民館大会参加有料道路通行料・駐車料 ○ 備品購入費 デジタルカメラ・公印(京丹後市中央公民館印) 43千円 ○ 負担金、補助及び交付金 37千円 京都府公民館連絡協議会負担金 ○ 公課費 自動車重量税 22千円 				死亡(後遺障害)	600万円	※急性疾病死亡	10万円	入院(1日あたり)	2,600円	通院(1日あたり)	1,400円	建物火災(限度額)	10万円		
死亡(後遺障害)	600万円	※急性疾病死亡	10万円													
入院(1日あたり)	2,600円	通院(1日あたり)	1,400円													
建物火災(限度額)	10万円															
主な財源																
評価・課題等	地域公民館の運営体制及び公民館職員の資質向上を図るための研修機会を確保することができた。															
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課															

予算科目	10教育費	05社会教育費	03図書館費	01図書館管理運営事業																		
細事業名	01 図書館管理運営事業			決算書 P.344																		
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実																		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																		
54,760千円	54,971千円	211千円	99.6%	48,122千円																		
目的	各種事業を実施するなど役に立つ図書館サービスを提供することで、市民の求める読書や情報収集の支援を行い、知的要求に応える生涯学習環境の充実を目指す。																					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市内6館(室)により全域サービスを行い、市民の読書要求に応えることができた。また他の関係機関と連携して各種事業を実施し、読書活動の推進を図った。</p> <p>【費用の内訳】</p> <table> <tr> <td>図書館協議会委員(10人)報酬・費用弁償</td> <td>87千円</td> </tr> <tr> <td>市立図書館6館の管理運営費</td> <td>46,563千円</td> </tr> <tr> <td>・臨時職員賃金(19人)</td> <td>25,224千円</td> </tr> <tr> <td>・図書購入費(AV資料含む)</td> <td>9,900千円</td> </tr> <tr> <td>・雑誌新聞購入費</td> <td>1,160千円</td> </tr> <tr> <td>・図書システム保守料</td> <td>1,147千円</td> </tr> <tr> <td>・図書システム更新料</td> <td>9,132千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(業務端末・ソフトウェア等、更新機器含)</td> </tr> <tr> <td>・その他経費(共済費、旅費、光熱水費、空調設備保守点検委託料、コピー機借上料、図書システム更新機器ほか)</td> <td>8,110千円</td> </tr> </table> <p>【具体的なサービス内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料(図書・AV資料・雑誌新聞)の収集・整理・保存・貸出 ・レファレンスサービス(読書案内、利用者の調査研究等の援助) ・図書館相互協力(主に京都府内の図書館との資料の貸借) ・市内の保育所、学校等への団体貸出 ・読み聞かせ、おはなし会、お楽しみ会、科学あそび教室等の行事開催 ・学校、幼稚園、保育所等との連携による読書推進事業 ・読み聞かせボランティアの活用・育成 ・ホームページ・図書館だより・市広報誌等を通じたの広報活動 ・附属施設(あみの図書館集会室・研修室・情報創作室)の管理 				図書館協議会委員(10人)報酬・費用弁償	87千円	市立図書館6館の管理運営費	46,563千円	・臨時職員賃金(19人)	25,224千円	・図書購入費(AV資料含む)	9,900千円	・雑誌新聞購入費	1,160千円	・図書システム保守料	1,147千円	・図書システム更新料	9,132千円	(業務端末・ソフトウェア等、更新機器含)		・その他経費(共済費、旅費、光熱水費、空調設備保守点検委託料、コピー機借上料、図書システム更新機器ほか)	8,110千円
図書館協議会委員(10人)報酬・費用弁償	87千円																					
市立図書館6館の管理運営費	46,563千円																					
・臨時職員賃金(19人)	25,224千円																					
・図書購入費(AV資料含む)	9,900千円																					
・雑誌新聞購入費	1,160千円																					
・図書システム保守料	1,147千円																					
・図書システム更新料	9,132千円																					
(業務端末・ソフトウェア等、更新機器含)																						
・その他経費(共済費、旅費、光熱水費、空調設備保守点検委託料、コピー機借上料、図書システム更新機器ほか)	8,110千円																					
主な財源	寄付金 ふるさと応援寄附金			900千円																		
評価・課題等	<p>○資料や情報の収集により、市民が求める利用しやすく親しみの持てる図書館に近づき、子どもや大人を対象とした事業により、図書館の利用拡大、読書推進を図ることができた。</p> <p>○今後は、利用者が求める資料の提供が細やかにできるなど、利用につながるサービスについて検討していくことが必要である。</p>																					
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課																					

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	02社会教育委員設置事業
細事業名	01 社会教育委員設置事業			決算書 P.332
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
532千円	612千円	80千円	86.9%	718千円
目的	社会教育委員を設置し、社会教育行政全般について調査・研究及び審議し、答申及び建議を行うことによって、市民の声を反映した社会教育事業を推進する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>社会教育委員会議を開催し、社会教育事業及び社会教育の諸課題について審議するとともに、社会教育委員の研修機会を提供した。</p> <p>社会教育委員会議の主な内容（3回開催）</p> <p>平成24年度社会教育・社会体育事業の概要</p> <p>平成25年度社会教育・社会体育事業計画・予算、協議課題、意見交換</p> <p>研究課題「社会教育施設の活性化について」</p> <p>社会教育委員研修事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都府社会教育委員連絡協議会総会[6月13日 向日市民会館] ・丹後地方社会教育委員連絡協議会総会・第1回研修会[6月28日 知遊館] ・丹後地方社会教育委員連絡協議会第2回研修会[11月22日 伊根町ほっと館・向井酒造] ・京都府社会教育委員連絡協議会研究大会[11月28日 南丹市美山文化ホール] ・丹後地方社会教育委員連絡協議会理事・幹事会への参加（3回） <p>○報酬（社会教育委員報酬） 344 千円 社会教育委員 15人（任期：平成24年4月1日～平成26年3月31日）</p> <p>○旅費（費用弁償、研修事業への参加旅費） 80 千円</p> <p>○需用費（研修事業資料代、燃料費） 22 千円</p> <p>○委託料（研修会参加バス運転委託料） 16 千円</p> <p>○使用料及び賃借料（有料道路通行料） 5 千円</p> <p>○丹後地方社会教育委員連絡協議会分担金 65 千円 （京都府社会教育委員連絡協議会分担金含む）</p>			
主な財源				
評価・課題等	<p>○社会教育委員の会議を開催し、社会教育事業及び社会教育の諸課題について審議することで、市民の意向を反映した社会教育行政を進めることができた。</p> <p>○今後も社会教育委員の会議を通して、市民のニーズの把握に努め、社会教育行政を進めていく必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	03社会教育指導員設置事業	
細事業名	01 社会教育指導員設置事業				決算書 P.332
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
21,269千円	21,351千円	82千円	99.6 %	21,351千円	
目的	社会教育課及び各地域公民館に社会教育指導員を設置し、社会教育の推進体制を維持するとともに、事業を積極的に展開することにより社会教育活動の充実を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>社会教育の推進体制を維持し、事業を積極的に展開することにより、社会教育活動の充実を図るため、社会教育指導員を設置した。主な業務は、社会教育事業の計画・立案及び運営や社会教育関係団体等への指導・助言など団体の育成・支援を行った。</p> <p>社会教育指導員の設置 9人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会教育課 1人 ・ 峰山地域公民館 2人 ・ 大宮地域公民館 1人 ・ 網野地域公民館 2人 ・ 丹後地域公民館 1人 ・ 弥栄地域公民館 1人 ・ 久美浜地域公民館 1人 <p>○報酬 17,982 千円 社会教育指導員報酬</p> <p>○共済費 2,926 千円 社会保険料 2,631 千円 労災保険料 54 千円 雇用保険料 241 千円</p> <p>○旅費 361 千円 費用弁償</p>				
主な財源					
評価・課題等	<p>○社会教育指導員の設置により、各種社会教育事業の効果的な実施と社会教育団体の育成・支援を行うことができ、市民ニーズに応えた社会教育活動を推進することができた。</p> <p>○今後も、市民ニーズの的確な把握に努め、社会教育活動を支援していく必要がある。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	07成人教育事業
細事業名	01 成人教育事業			決算書 P.334
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
489千円	558千円	69千円	87.6%	907千円
目的	市民の学習に対する多様な要望に応えるため、学習機会を提供するとともに、学習活動を通じた市民交流を促進する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市民が気軽に参加できるように配慮し、基礎的な技能を修得することを目的としてケータイ（スマートフォン）講習会を実施した。また、女性教育としてビタミン講座を実施するとともに、市連合婦人会への補助を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 成人教育 54 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ ケータイ（スマートフォン）講習会【1講座・2回 延べ53人】 （峰山・網野） ・ 京丹後市見聞セミナー【6回 延べ184人】 54千円 （網野地域公民館） ○ 女性教育 431 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ ビタミン講座【7回 延べ157人】 70千円 （網野地域公民館） ・ 京丹後市連合婦人会補助金 361千円 ○ その他 4 千円 			
主な財源	諸収入 社会教育事業等参加料			27千円
評価・課題等	<p>○多様な学習機会を提供することによって、学習活動を通じた市民交流を促進することができた。</p> <p>○市民の学習ニーズや地域課題を把握し、地域人材を活用した各種の生涯学習機会を提供していく必要がある。あわせて、学習を継続するために自主的なサークル活動への移行を支援する必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	09高齢者教育事業			
細事業名	01 高齢者教育事業			決算書 P.334			
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目 ④ 社会教育・スポーツの充実			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考) 当初予算額			
4,594千円	4,645千円	51千円	98.9%	4,915千円			
目的	高齢者大学などを市内全域で実施することで、高齢者の社会参加を促し、生きがいづくりに貢献するとともに、その知識や経験を活かした地域活動を推進する。						
主要な事務・事業及び成果の概要	○京丹後市高齢者大学			4,311千円			
	・実施地域 市内6町（各地域公民館）						
	・受講者数 789人（平成26年3月31日現在）						
	学園	活動内容					
		一般講座		趣味講座			
		回数	延参加者数	延回数	延参加者数	講座数	講座内容
	峰山	6回	317人	125回	1,609人	10	ちぎり絵、コーラス、民踊、歌謡等
	大宮	6回	218人	38回	617人	6	庭木剪定、絵手紙、パソコン等
	網野	10回	1,075人	223回	3,450人	12	陶芸、水彩画、習字、料理、唱歌等
	丹後	6回	183人	47回	439人	8	生け花、詩吟、書道、俳句等
弥栄	6回	176人	52回	417人	7	書道、絵手紙、手芸、料理等	
久美浜	6回	199人	63回	743人	8	囲碁、古典文学、パソコン、料理等	
報償費 1,938千円、旅費 92千円、需用費 426千円、役務費 64千円 委託料 784千円、使用料及び賃借料 1,007千円							
○初心者トレッキング（山歩き）講座【5回 延べ76人】（丹後地域公民館）				283千円			
報償費 190千円、旅費 26千円、需用費 4千円、使用料及び賃借料 63千円							
主な財源	諸収入 社会教育事業等参加料			999千円			
評価・課題等	○高齢者大学などの実施により、高齢者の仲間づくり、生きがいづくり、健康づくりの機会を提供することができ、高齢者の社会参加の促進と生きがいづくりに寄与することができた。 ○より一層の高齢者の社会参加の促進と地域活動への推進を図ることが必要である。						
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課						

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	10家庭教育事業																												
細事業名	01 家庭教育事業			決算書 P.336																												
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実																												
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																												
1,811千円	1,896千円	85千円	95.5 %	1,896千円																												
目的	<p>発達段階に応じた学習機会の提供及びきめ細かな家庭教育支援を実施することによって、すべての教育の出発点であり、子どもの成長の基礎となる家庭教育を推進する。</p>																															
主要な事業・事業及び成果の概要	<p>乳幼児期から就学前・学童期、思春期の各発達段階に応じた学習機会の提供と家庭教育支援チームによる子育て支援活動を実施した。また、引き続きPTA活動の支援を行った。</p> <p>○子育て講座 【報償費・旅費・需用費 296千円】</p> <table border="0"> <tr> <td>幼児期子育て講座</td> <td>3回</td> <td>延べ参加者数</td> <td>99人</td> </tr> <tr> <td>就学前、学童期、思春期子育て講座</td> <td>14回</td> <td>延べ参加者数</td> <td>1,402人</td> </tr> <tr> <td>高校生と赤ちゃんのふれあい交流事業</td> <td>6か所</td> <td>延べ参加者数</td> <td>261人</td> </tr> </table> <p>○家庭教育支援チーム事業 【報償費・需用費 903千円】</p> <p>家庭教育支援チーム 各地域公民館6チーム/子育てサポーター43人)</p> <p>地域や家庭の教育力の低下、子育ての孤立化が進み、悩みや不安を抱えている親に対して、きめ細かな家庭教育支援を行うことを目的に、子育て経験者や子育てに関わる専門的な知識や経験を持ち、趣旨に賛同するメンバーで構成された「家庭教育支援チーム」を各地域公民館に組織し、地域課題に即した、子育て支援活動を行う。</p> <table border="0"> <tr> <td>・子育て交流会（全チーム）</td> <td>35回</td> <td>延べ参加者数</td> <td>658人</td> </tr> <tr> <td>・「手紙で結ぶ家族の絆」事業（峰山・網野）</td> <td>各1回</td> <td>延べ参加者数</td> <td>364人</td> </tr> <tr> <td>・子育て広場（峰山・大宮・網野・弥栄・久美浜）</td> <td>7回</td> <td>延べ参加者数</td> <td>187人</td> </tr> <tr> <td>・広報発行（全チーム）</td> <td>各1回</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>○京丹後市PTA協議会補助事業 【補助金 612千円】</p> <p>京丹後市PTA研究大会の開催、各ブロック子育て講演会の開催、各種研修会の参加 PTA安全会掛金助成</p>				幼児期子育て講座	3回	延べ参加者数	99人	就学前、学童期、思春期子育て講座	14回	延べ参加者数	1,402人	高校生と赤ちゃんのふれあい交流事業	6か所	延べ参加者数	261人	・子育て交流会（全チーム）	35回	延べ参加者数	658人	・「手紙で結ぶ家族の絆」事業（峰山・網野）	各1回	延べ参加者数	364人	・子育て広場（峰山・大宮・網野・弥栄・久美浜）	7回	延べ参加者数	187人	・広報発行（全チーム）	各1回		
幼児期子育て講座	3回	延べ参加者数	99人																													
就学前、学童期、思春期子育て講座	14回	延べ参加者数	1,402人																													
高校生と赤ちゃんのふれあい交流事業	6か所	延べ参加者数	261人																													
・子育て交流会（全チーム）	35回	延べ参加者数	658人																													
・「手紙で結ぶ家族の絆」事業（峰山・網野）	各1回	延べ参加者数	364人																													
・子育て広場（峰山・大宮・網野・弥栄・久美浜）	7回	延べ参加者数	187人																													
・広報発行（全チーム）	各1回																															
主な財源	府補 家庭教育支援基盤形成事業費補助金 (2/3)			790千円																												
評価・課題等	<p>○子どもの発達段階に即した子育てに関する学習機会を提供し、子どもとのコミュニケーションの大切さや、生活習慣を身に付けさせるための家庭の役割などの重要性について認識が深められた。</p> <p>○家庭教育支援チームを新たに丹後、弥栄地域公民館に設置し、市内全域で支援チームの活動を展開する体制を整備することができた。</p> <p>○関係機関との連携により、課題の共有と学習会等への参加促進を図る必要がある。</p>																															
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課																															

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	50社会教育総務一般経費	
細事業名	01 社会教育総務一般経費				決算書 P.338
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
102千円	130千円	28千円	78.4 %	130千円	
目的	社会教育事業に要する事務経費				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>社会教育事業実施に必要な事務経費を支出した。</p> <p>○社会教育事業一般経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅費 <ul style="list-style-type: none"> 普通旅費 78 千円 ・需用費 <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費 24 千円 				
主な財源					
評価・課題等	社会教育関係職員の資質向上を図るための研修機会を確保することができた。				
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	05社会教育施設費	01峰山いさなご施設管理運営事業										
細事業名	01 峰山いさなご施設管理運営事業			決算書 P.348										
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目 ④ 社会教育・スポーツの充実										
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額										
7,699千円	7,842千円	143千円	98.1%	7,832千円										
目的	高齢者の介護予防、生きがいの推進を支援し、市民のスポーツ及びレクリエーションの振興を図り、生活文化の向上に資する。													
主要な事務・事業及び成果の概要	市民の学習と交流を促進する機会の提供と施設の維持、管理を行った。													
	＜利用者数＞ (単位：人)													
	施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	林業センター	64	31	184	1,154	194	325	145	188	159	62	101	120	2,727
	いさなご工房	100	59	178	262	141	101	109	133	73	90	137	118	1,501
	いさなごコート	887	858	935	1,014	811	916	880	889	763	758	793	879	10,383
	計	1,051	948	1,297	2,430	1,146	1,342	1,134	1,210	995	910	1,031	1,117	14,611
	○管理者経費及び臨時職員賃金													
	施設管理者報酬(1人)											1,998千円		
	共済費(社会保険料、労災保険料、雇用保険料)											333千円		
臨時職員賃金(2人)											2,107千円			
旅費											1千円			
○管理運営経費														
需用費(消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、修繕料)											2,478千円			
役務費(通信運搬費、浄化槽法定検査手数料、火災保険料)											208千円			
委託料(施設警備委託料、浄化槽維持管理委託料等)											346千円			
使用料及び賃借料(テレビ受信料)											21千円			
備品購入費(業務端末・集塵機・消火器)											207千円			
主な財源	使用料	峰山林業総合センター使用料											105千円	
	使用料	いさなご工房使用料											707千円	
	使用料	いさなごコート使用料											369千円	
	使用料	公有財産使用料											42千円	
	諸収入	峰山林業総合センター-木工教室等材料代、太陽光発電余剰電力料											431千円	
評価・課題等	○施設管理、木工・陶芸の指導、定期講座の実施並びにいさなごコート(屋根付ゲートボール場)及び会議室の貸し出しなど、施設管理及び施設を活用した各種事業を通して、市民の学習と交流の機会を提供し、充実したスポーツ・文化活動に貢献することができた。													
	○効率的・効果的な運営を図るため、市の公共施設見直し計画に基づき検討する必要がある。													
事業所管課		教育委員会事務局/社会教育課												

予算科目	10教育費	05社会教育費	05社会教育施設費	02マスタズビレッジ	管理運営事業				
細事業名	01 マスタズビレッジ 管理運営事業				決算書	P.350			
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実				
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額					
15,512千円	15,728千円	216千円	98.6%	15,428千円					
目的	京都府大宮ふれあい工房（陶芸・染色体験施設）、ふれあいスポーツ広場等を管理運営することで、生きがい・ふれあい交流・健康づくりの場を提供し、生涯学習の推進を図る。								
主要な事務・事業及び成果の概要	市民の学習と交流を促進する機会の提供と施設の維持、管理を行った。								
	＜利用者数＞ (単位：人)								
	展示室	会議室	陶芸体験		染色体験	その他	ふれあいスポーツ広場利用者数	合計	
	利用者数	利用者数	入場者数	内体験者数	入場者数	内体験者数			
	1,796	1,080	1,184	776	1,066	817	4,564	8,783	18,473
	○施設管理運営委託費								
	マスタズビレッジ管理委託料								10,243 千円
	○施設維持管理経費								
	需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料等）								3,700 千円
	役務費（通信運搬費、火災保険料等）								149 千円
委託料（施設警備委託料、草刈委託料等）								616 千円	
使用料及び賃借料（テレビ受信料、清掃用具借上料等）								29 千円	
工事請負費（大研修室屋根雨漏補修工事）								336 千円	
備品購入費（ノートパソコン2台）								151 千円	
○体験事業経費									
需用費（体験事業材料代）								288 千円	
主な財源	使用料	大宮ふれあい工房使用料						1,559千円	
	使用料	大宮ふれあいスポーツ広場使用料						315千円	
	使用料	公有財産使用料						55千円	
	諸収入	大宮ふれあい工房関係諸収入ほか						305千円	
評価・課題等	○陶芸、染色実習室、展示、会議室及びスポーツ広場の利用提供並びに各種講座及び教室を実施することで、高齢者の生きがいづくり及び健康増進を図ることができた。								
	○効率的・効果的な運営を図るため、市の公共施設見直し計画に基づき検討する必要がある。								
事業所管課		教育委員会事務局／社会教育課							

予算科目	10教育費	05社会教育費	05社会教育施設費	03たちばな会館管理運営事業																																								
細事業名	01 たちばな会館管理運営事業			決算書 P.352																																								
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実																																								
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																																								
1,157千円	1,201千円	44千円	96.3 %	1,201千円																																								
目的	地域の生涯学習活動及びコミュニティ活動の拠点としての機能を確保するため、施設の維持管理を行うとともに利用の促進を図る。																																											
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>施設の積極的な利用促進を図り、施設の維持、管理を行った。</p> <p>【利用実績】</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="3">会議室等</td> <td colspan="2">図書室</td> </tr> <tr> <td>区分</td> <td>利用回数</td> <td>利用者数</td> <td>開室日数</td> <td>247日</td> </tr> <tr> <td>会議室</td> <td>40回</td> <td>484人</td> <td>利用者数</td> <td>73人</td> </tr> <tr> <td>料理実習室</td> <td>22回</td> <td>271人</td> <td>貸出冊数</td> <td>408冊</td> </tr> <tr> <td>和室 1</td> <td>103回</td> <td>780人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>和室 2</td> <td>103回</td> <td>782人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>多目的ホール</td> <td>134回</td> <td>1,887人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>402回</td> <td>4,204人</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>○施設維持管理費 1,157千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料） 593千円 ・役務費（通信運搬費、火災保険料） 78千円 ・委託料（施設管理委託料） 480千円 ・使用料及び賃借料（清掃用具借上料） 6千円 				会議室等			図書室		区分	利用回数	利用者数	開室日数	247日	会議室	40回	484人	利用者数	73人	料理実習室	22回	271人	貸出冊数	408冊	和室 1	103回	780人			和室 2	103回	782人			多目的ホール	134回	1,887人			合計	402回	4,204人		
会議室等			図書室																																									
区分	利用回数	利用者数	開室日数	247日																																								
会議室	40回	484人	利用者数	73人																																								
料理実習室	22回	271人	貸出冊数	408冊																																								
和室 1	103回	780人																																										
和室 2	103回	782人																																										
多目的ホール	134回	1,887人																																										
合計	402回	4,204人																																										
主な財源	諸収入 たちばな会館光熱水費負担金			278千円																																								
評価・課題等	<p>○地域の学習活動及びコミュニティ活動の拠点施設として適正に維持管理することにより、施設を活用した社会教育活動を推進することができた。</p> <p>○当該施設は木津地区公民館を併設しており、公民館活動の拠点としての役割も果たした。</p> <p>○地元住民による利用が主であり、地域の活性化に資するため、市の公共施設見直し計画に基づき、移譲に向けて地元と協議を進める必要がある。</p>																																											
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課																																											

予算科目	10教育費	05社会教育費	05社会教育施設費	04網野教育会館管理運営事業																					
細事業名	01 網野教育会館管理運営事業			決算書 P.352																					
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実																					
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																					
1,374千円	1,388千円	14千円	98.9%	1,271千円																					
目的	施設の維持管理を行うとともに利用の促進を図ることで、人権教育及び地域の生涯学習活動、コミュニティ活動を推進する。																								
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>施設の積極的な利用促進を図り、施設の維持、管理を行った。</p> <p>【利用実績】 会議室等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>利用回数</th> <th>利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1階和室</td> <td>130回</td> <td>1,109人</td> </tr> <tr> <td>料理実習室</td> <td>7回</td> <td>85人</td> </tr> <tr> <td>講義室</td> <td>32回</td> <td>315人</td> </tr> <tr> <td>大ホール</td> <td>152回</td> <td>1,618人</td> </tr> <tr> <td>全館</td> <td>50回</td> <td>1,840人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>371回</td> <td>4,967回</td> </tr> </tbody> </table> <p>○施設維持管理費 1,374千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料） 628千円 ・役務費（通信運搬費、手数料、火災保険料） 60千円 ・委託料（施設管理、浄化槽維持管理委託料ほか） 666千円 ・使用料及び賃借料（コピー機、清掃用具借上料ほか） 20千円 				区分	利用回数	利用者数	1階和室	130回	1,109人	料理実習室	7回	85人	講義室	32回	315人	大ホール	152回	1,618人	全館	50回	1,840人	合計	371回	4,967回
区分	利用回数	利用者数																							
1階和室	130回	1,109人																							
料理実習室	7回	85人																							
講義室	32回	315人																							
大ホール	152回	1,618人																							
全館	50回	1,840人																							
合計	371回	4,967回																							
主な財源																									
評価・課題等	<p>○人権学習や地域の拠点施設として適正に維持管理することによって、施設を活用した社会教育活動を推進することができた。</p> <p>○当該施設は、郷地区公民館を併設しており、公民館活動の拠点としての役割も果たした。</p> <p>○地元住民による利用が主であり、地域の活性化に資するため、市の公共施設見直し計画に基づき、移譲に向けて地元と協議を進める必要がある。</p>																								
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課																								

予算科目	10教育費	06保健体育費	01保健体育総務費	01ｽｰｯ推進委員活動事業
細事業名	01 ｽｰｯ推進委員活動事業			決算書 P.358
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
3,517千円	3,549千円	32千円	99.0%	3,960千円
目的	市民に対し、スポーツの実技指導、その他スポーツに関する指導及び助言を行うスポーツ推進委員を委嘱し、本市のスポーツの振興を図ることを目的とする。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>スポーツ推進委員57人(定数60人)を委嘱し、地域スポーツの振興のためニュースポーツ教室などを開催するとともに、その実技指導、その他スポーツに関する指導、助言を行うため各種研究大会へ参加し資質向上に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報酬 2,563 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員報酬(市職員5人を除く52人分) ○旅費 617 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員活動費用弁償 585千円 ・職員旅費 32千円 ○需用費 44 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 20千円 ・燃料費 24千円 ○役務費 106 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ安全保険料 ○委託料 56 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・バス運転委託料 ○使用料及び賃借料 30 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・有料道路通行料 27千円 ・駐車場使用料 3千円 ○負担金、補助及び交付金 101 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・丹後スポーツ推進委員連絡協議会負担金 51千円 ・京都府スポーツ推進委員研究大会参加負担金 23千円 ・近畿スポーツ推進委員研究協議会参加負担金 27千円 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○ニュースポーツの普及として「きばれえ・ビーチボールバレー」を重点推進種目とし、教室等の開催に伴い、地区公民館や各学校PTAへの周知をすることによって、参加者の増加につながった。</p> <p>○スポーツ基本法の制定に伴い、体育指導委員からスポーツ推進委員に名称が変更され、その役割と期待が高まってきているため、スポーツ推進委員の資質と意識の向上を図るとともに、市民への認知度をさらに高める取組が必要である。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	01保健体育総務費	03社会体育団体育成事業
細事業名	01 社会体育団体育成事業			決算書 P.358
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
16,596千円	16,650千円	54千円	99.6 %	16,650千円
目的	市内の各種スポーツ団体へ補助金を交付することにより、市民へのスポーツの普及と振興を図るとともにスポーツ団体を育成する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市の体育振興の中心的な組織である京丹後市体育協会に支援を行うとともに、網野ジュニアスポーツ協会についても、青少年スポーツ教室育成の観点から支援を行った。</p> <p>○京丹後市体育協会補助金 15,235千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年12回の常任理事会開催 ・市体協での体育事業開催 ・年3回の広報誌発行 ・各町事務員人件費 ・6町支部での各種スポーツ大会等の開催 <ul style="list-style-type: none"> 峰山町（峰山駅伝大会11/16ほか） 大宮町（大宮町一周駅伝競走大会12/8ほか） 網野町（網野町ソフトバレーボール大会5/19ほか） 丹後町（町内盆野球大会8/13～8/14ほか） 弥栄町（弥栄招待少年サッカー大会7/7ほか） 久美浜町（春季・秋季軟式野球大会5/26、9/29ほか） <p>○網野ジュニアスポーツ協会補助金 1,361千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・21団体、510人 ・幹事会 3回 ・清掃ボランティア活動 1回 （7/20 八丁浜・琴引浜 220人参加） ・スポーツ研修会 1回 （3/2 「ケガをしない為のストレッチ」 130人参加） 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○体育協会を支援することにより、市内の各競技団体の育成、各種教室・大会の開催及び市民がスポーツに親しむ機会の提供など、市のスポーツの推進に寄与している。</p> <p>○網野町ジュニアスポーツ協会のみ組織化され補助金を交付しているが、本市スポーツ少年団及び市内の各種青少年スポーツ教室も含めて、青少年のスポーツ団体を育成するための体制の整備が必要である。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	01保健体育総務費	50保健体育総務一般経費						
細事業名	01 保健体育総務一般経費			決算書 P.358						
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実						
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額						
2,088千円	2,371千円	283千円	88.0%	2,355千円						
目的	社会体育に関する事務経費のほか、スポーツ推進審議会を設置・運営することによって、市民の意見を反映したスポーツの推進を図る。									
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>平成20年3月に策定した「スポーツ振興計画」を、平成23年に改正された「スポーツ基本法」に基づき実施した市民アンケート結果を参考に、「スポーツ推進計画」として中間見直しを行った。</p> <p>○報酬 128 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進審議会委員報酬（委員12人、審議会4回開催） <ul style="list-style-type: none"> ・第1回京丹後市スポーツ推進審議会 <ul style="list-style-type: none"> 内容 ①京丹後市スポーツのまちづくり推進本部の設置について ②京丹後市スポーツ推進計画見直しに係るアンケート調査の分析について ・第2回京丹後市スポーツ推進審議会 <ul style="list-style-type: none"> 内容 ①京丹後市スポーツ推進計画の目標・課題・方向性について ②京丹後市スポーツ推進計画骨子（案）について ・第3回京丹後市スポーツ推進審議会 <ul style="list-style-type: none"> 内容 ①京丹後市スポーツ推進計画（案）について ・第4回京丹後市スポーツ推進審議会 <ul style="list-style-type: none"> 内容 ①京丹後市スポーツ推進計画（案）について <p>○費用弁償・普通旅費 32 千円</p> <p>○消耗品費 78 千円</p> <p>○京丹後市スポーツ推進計画中間評価・計画見直し業務委託料 1,848 千円</p> <p>○有料道路通行料 2 千円</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>参考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>2,134千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td>97.8%</td> </tr> </table> <p>■平成26年度への繰越事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進計画印刷製本事業 237千円 ※平成26年4月完成 				参考	繰越明許費を除いた最終予算額	2,134千円		実質的な予算執行率	97.8%
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	2,134千円								
	実質的な予算執行率	97.8%								
主な財源										
評価・課題等	<p>○スポーツ基本法に基づいて設置したスポーツ推進審議会を開催し、スポーツの推進に関する重要事項について市民の意見を反映した助言を得ることができた。</p> <p>○広く市民がライフステージに応じてスポーツに参画できるよう、中長期的な展望に立った「市スポーツ推進計画」の中間見直しを行った。</p> <p>○市スポーツ推進計画に基づき、スポーツ環境の整備に向けた取組を進める必要がある。</p>									
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課									

予算科目	10教育費	06保健体育費	02保健体育事業費	01京都府民総合体育大会事業
細事業名	01 京都府民総合体育大会事業			決算書 P.360
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
1,506千円	1,508千円	2千円	99.8%	1,508千円
目的	京都府民総合体育大会へ出場する選手の支援を行い、総合成績の上位入賞及び競技力の向上を目指す。			
主要な事務・事業及び成果の概要	第36回京都府民総合体育大会への京丹後市代表選手の派遣のため、京丹後市体育協会へ補助金を交付した。成績はゲートボール競技で男子が優勝、バスケットボール競技で男子が3位入賞するなど総合8位入賞であった。			
	○大会派遣費補助金		1,500 千円	
	○閉会式出席職員旅費・有料道路通行料		6 千円	
	【大会結果概要】 総合成績：第8位（26市町村）			
	競技種目	開催日	参加者数（延べ）	備考
	ソフトテニス	10/20	17人	
	ソフトボール	10/13、20、27	男子20人/女子20人	男子・女子第5位
	テニス	10/25、26、27	16人	
	軟式野球	10/27、11/3、10	20人	第5位
	ソフトバレーボール	10/27	成年7人/壮年9人	
	陸上競技	10/20	20人	第4位
	グラウンド・ゴルフ	11/4	8人	第5位
	ゲートボール	11/4	男子6人/女子5人	男子優勝
	バレーボール	11/2、3	男子15人/女子15人	
	サッカー	11/9、10	21人	
バドミントン	11/10	12人		
バスケットボール	9/21、22、11/16、17	男子18人/女子18人	男子第3位	
ボウリング	11/17	6人		
卓球	11/24	9人		
駅伝	2/9	19人		
ゴルフ	10/11	6人		
参加者合計		287人		
主な財源				
評価・課題等	○平成20年度以降毎年入賞しており、本市のスポーツの推進及びスポーツを通じて本市のPRを図ることができた。 ○本大会への参加を契機として、競技人口の増加及び競技力向上を図ることによって、本市の社会体育の一層の充実を目指す。			
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	02保健体育事業費	02市民体育大会事業																																																																											
細事業名	01 市民体育大会事業			決算書 P.360																																																																											
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実																																																																											
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																																																																											
2,890千円	2,890千円	0千円	100.0%	3,300千円																																																																											
目的	京丹後市体育大会を開催することにより、市民のスポーツ競技力の向上とスポーツの推進を図り、スポーツを通して市民相互が交流することで京丹後市の活性化を図る。																																																																														
主要な事務・事業及び成果の概要	京丹後市民を対象とした市内唯一の総合体育大会であり、その継続のため開催経費、選手派遣経費等を主催団体である京丹後市体育協会へ補助金として交付した。なお、雨天のため5競技が中止となった。																																																																														
	<p>○市民総合体育大会補助金 2,890千円</p> <p>【大会結果概要】 開催日：9月1日（日） 総合優勝：峰山、総合準優勝：網野</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>競技種目</th> <th>参加人数</th> <th>結果（優勝）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>陸上</td> <td>-</td> <td>雨天のため競技中止</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>軟式野球</td> <td>-</td> <td>雨天のため競技中止</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>卓球</td> <td>66人</td> <td>峰山</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>バレーボール</td> <td>213人</td> <td>男子：峰山／女子：弥栄／家庭婦人：峰山</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>ソフトボール</td> <td>-</td> <td>雨天のため競技中止</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>ソフトテニス</td> <td>-</td> <td>雨天のため競技中止</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>柔道</td> <td>8人</td> <td>網野</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>剣道</td> <td>30人</td> <td>網野</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>ゲートボール</td> <td>97人</td> <td>男子：峰山／女子：大宮</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>バドミントン</td> <td>77人</td> <td>網野</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>サッカー</td> <td>127人</td> <td>網野</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>テニス</td> <td>-</td> <td>雨天のため競技中止</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>グラウンド・ゴルフ</td> <td>127人</td> <td>男子：峰山／女子：峰山</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>バスケットボール</td> <td>145人</td> <td>男子：網野／女子：大宮</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>ゴルフ</td> <td>99人</td> <td>久美浜</td> </tr> <tr> <td>16</td> <td>ボウリング</td> <td>56人</td> <td>網野</td> </tr> <tr> <td>17</td> <td>ソフトバレーボール</td> <td>118人</td> <td>峰山</td> </tr> <tr> <td></td> <td>参加者合計</td> <td>1,163人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					競技種目	参加人数	結果（優勝）	1	陸上	-	雨天のため競技中止	2	軟式野球	-	雨天のため競技中止	3	卓球	66人	峰山	4	バレーボール	213人	男子：峰山／女子：弥栄／家庭婦人：峰山	5	ソフトボール	-	雨天のため競技中止	6	ソフトテニス	-	雨天のため競技中止	7	柔道	8人	網野	8	剣道	30人	網野	9	ゲートボール	97人	男子：峰山／女子：大宮	10	バドミントン	77人	網野	11	サッカー	127人	網野	12	テニス	-	雨天のため競技中止	13	グラウンド・ゴルフ	127人	男子：峰山／女子：峰山	14	バスケットボール	145人	男子：網野／女子：大宮	15	ゴルフ	99人	久美浜	16	ボウリング	56人	網野	17	ソフトバレーボール	118人	峰山		参加者合計	1,163人
	競技種目	参加人数	結果（優勝）																																																																												
1	陸上	-	雨天のため競技中止																																																																												
2	軟式野球	-	雨天のため競技中止																																																																												
3	卓球	66人	峰山																																																																												
4	バレーボール	213人	男子：峰山／女子：弥栄／家庭婦人：峰山																																																																												
5	ソフトボール	-	雨天のため競技中止																																																																												
6	ソフトテニス	-	雨天のため競技中止																																																																												
7	柔道	8人	網野																																																																												
8	剣道	30人	網野																																																																												
9	ゲートボール	97人	男子：峰山／女子：大宮																																																																												
10	バドミントン	77人	網野																																																																												
11	サッカー	127人	網野																																																																												
12	テニス	-	雨天のため競技中止																																																																												
13	グラウンド・ゴルフ	127人	男子：峰山／女子：峰山																																																																												
14	バスケットボール	145人	男子：網野／女子：大宮																																																																												
15	ゴルフ	99人	久美浜																																																																												
16	ボウリング	56人	網野																																																																												
17	ソフトバレーボール	118人	峰山																																																																												
	参加者合計	1,163人																																																																													
主な財源																																																																															
評価・課題等	<p>○京丹後市体育事業のメイン行事として定着しており、市民のスポーツを通じた交流や体力づくり、生きがいづくり及び地域の活性化に貢献できた。</p> <p>○各種目における競技人口の拡大及び競技力の向上とともに、新たな競技種目の育成等による市民の参加機会の拡充を図っていく必要がある。</p>																																																																														
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課																																																																														

予算科目	10教育費	06保健体育費	02保健体育事業費	03地域力 [°] -ツ振興事業
細事業名	01 地域力 [°] -ツ振興事業			決算書 P.360
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
5,113千円	5,210千円	97千円	98.1 %	5,480千円
目的	気軽に親しめるスポーツ教室等を実施し、スポーツを通じた市民交流の機会を提供することで、全ての市民が、生涯を通して健康で生き生きとした生活が送れることを目指す。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市民相互の交流や競技力の向上を図るため、各種スポーツ事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報償費 60 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・各種スポーツ大会等審判員謝金 18 千円 ・各種スポーツ大会入賞記念品 42 千円 ○需用費（消耗品費、燃料費、食糧費、医薬材料費） 187 千円 ○役務費（弥栄町文化祭駅伝大会新聞折込手数料） 1 千円 ○委託料 2,393 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・カヌースプリント春季・秋季開催準備及び大会運営（5月18日、10月27日）98人参加 836 千円 ・大宮町体育大会運営（6月17日）713人参加 209 千円 ・市長杯中学生野球大会開催（6月1～2日）市内8校参加 133 千円 ・弥栄町文化祭駅伝大会バス運転委託料（11月3日）100人参加 15 千円 ・久美浜湾一周駅伝大会バス運転委託料（11月23日） 15 千円 ・久美浜湾一周駅伝大会運営（11月23日）106チーム参加 1,185 千円 ○負担金、補助金及び交付金 2,333 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・近畿高等学校駅伝競走大会（11月16～17日）1,400人参加 1,000 千円 ・網野スポーツ祭（6月30日～2月11日）661人参加 283 千円 ・あみの八丁浜ロードレース大会（10月20日）590人参加 1,050 千円 ○補償補填及び賠償金 <ul style="list-style-type: none"> ・損害賠償金（市長杯争奪中学生野球大会に伴う車両損害賠償金） 139 千円 			
主な財源	市債 過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債）			1,000千円
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○市民が気軽に参加できるスポーツ事業の実施及びスポーツ大会への支援をすることによって、市民の健康・体力づくりやスポーツを通じた住民間・地域間の交流機会の拡充、地域力の活性化に寄与した。 ○各種事業の在り方について見直す必要がある。 			
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	02保健体育事業費	04青少年スポーツ教室事業
細事業名	01 青少年スポーツ教室事業			決算書 P.360
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
3,002千円	3,417千円	415千円	87.8%	3,417千円

目的 地域で定期的に活動を行っている青少年スポーツ教室を支援し、本市の次代を担う青少年の健全育成と体力・運動能力の向上を図る。

主要な事務・事業及び成果の概要 青少年スポーツ団体である各種教室への支援として、市内小中学校に募集チラシを配布、また定期的に活動を行っている教室に対し指導者謝金を交付した。

○ 青少年スポーツ教室指導者謝金 3,002千円 (1教室4,500円/月)

種目	峰山		大宮		丹後		弥栄		久美浜	
	教室	人数	教室	人数	教室	人数	教室	人数	教室	人数
野球	5	113	4	82	1	29	2	74	4	58
サッカー	1	69	1	72	1	18	2	69	1	22
少女バレーボール	2	33	1	16	1	20	2	26	2	49
剣道	1	9	1	15	1	5	1	20		
柔道	1	28	1	2						
空手道	2	27	1	7	1	8			1	15
陸上	1	31	1	42	2	59	1	33		
少林寺拳法	1	8								
レスリング	1	8								
テニス	1	8							1	7
卓球			1	19						
バトミントン	1	14								
バスケットボール			1	45			1	26	1	63
カヌー									1	15
合計	17	348	12	300	7	139	9	248	11	229

《教室合計数》 56 教室 《教室人数合計》 1,264 人

主な財源

評価・課題等
 ○地域での定期的なスポーツ活動を通して、青少年の健全育成と体力・運動能力の向上を図ることができた。
 ○効果的な青少年のスポーツ活動を進めるため、青少年のスポーツ団体を育成するための組織及び体制の整備が必要である。

事業所管課 教育委員会事務局／社会教育課

予算科目	10教育費	06保健体育費	03体育施設費	01体育施設管理運営事業	
細事業名	01 体育施設管理運営事業			決算書 P.362	
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
58,175千円	58,630千円	455千円	99.2 %	53,231千円	
目的	市民に身近なスポーツ活動の拠点施設としての体育施設を管理運営することで、スポーツの推進を図り、スポーツ競技団体の競技力の向上及び青少年等の社会性の体得に貢献する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	スポーツの推進を図るため社会体育施設の維持管理を行った。				
	○需用費（消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、修繕料）	20,714 千円			
	○役務費（通信運搬費、し尿汲取手数料、火災保険料等）	1,204 千円			
	○委託料（運動公園管理、社会体育館管理、浄化槽維持管理等）	14,301 千円			
	○使用料及び賃借料（土地借上、テレビ受信料等）	76 千円			
	○工事請負費（網野体育センター下水道接続工事等）	19,299 千円			
	○原材料費（網野グラウンド土代）	25 千円			
	○備品購入費（グラウンドならし、刈払機、消火器等）	237 千円			
	○負担金、補助及び交付金（社会体育施設周辺整備費補助金等）	2,313 千円			
	○償還金利子及び割引料	6 千円			
		施設名	利用件数	施設名	利用件数
		紅葉ヶ丘運動場（テニスコート）	302	竹野体育館	165
		大宮自然運動公園（グラウンド）	366	竹野グラウンド	223
		大宮自然運動公園（テニスコート）	450	弥栄総合運動公園（体育館）	813
		大宮社会体育館	977	弥栄総合運動公園（グラウンド）	233
	大宮第三体育館	133	弥栄総合運動公園（ゲートボール場）	657	
	網野グラウンド（野球・ソフトボール）	531	弥栄柔剣道場	79	
	網野グラウンド（ゲートボール場）	100	久美浜中央運動公園（グラウンド）	181	
	網野体育センター（体育室）	614	久美浜中央運動公園（テニスコート）	445	
	網野体育センター（武道館）	808	久美浜中央運動公園（ゲートボール場）	455	
	網野体育センター（テニスコート）	171	田村体育館	166	
	三津体育館	166	田村グラウンド	96	
	三津グラウンド	221	湊体育館	76	
	丹後社会体育館	457	湊グラウンド	3	
	豊栄山村広場（グラウンド）	362	合計	9,250	
主な財源	使用料	紅葉ヶ丘運動場夜間照明使用料ほか	2,727千円		
	使用料	公有財産使用料	312千円		
	国補	地域の元気臨時交付金	18,387千円		
	諸収入	公衆電話料ほか	110千円		
評価・課題等	○施設の適切な維持管理を行うことで、市民へのスポーツの普及・発展に貢献した。 ○スポーツ活動の拠点として、効率的・効果的な運営を図るため、市の公共施設見直し計画に基づき、管理形態の見直しについて検討していく必要がある。				
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課				

予算科目	10教育費	06保健体育費	03体育施設費	02社会体育用学校開放施設管理運営事業					
細事業名	01 社会体育用学校開放施設管理運営事業						決算書	P.364	
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実				
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額					
3,462千円	3,577千円	115千円	96.7%	3,577千円					
目的	市民に身近なスポーツ活動の拠点施設として学校体育施設を開放することで、スポーツの推進を図り、スポーツ競技団体の競技力の向上及び青少年等の社会性の体得に貢献する。								
主要な事務・事業及び成果の概要	地域のスポーツの推進を図るための学校体育施設の維持管理を行った。								
	○需用費								3,353 千円
	・消耗品費								
	体育館ワックス								578 千円
	体育館照明水銀・レフランプほか								357 千円
	・印刷製本費								38 千円
	・修繕料								2,380 千円
	網野中学校グラウンド照明安定器取替、五箇小学校グラウンド照明不点灯修理ほか								
	○役務費								102 千円
	・支障物撤去手数料								
・電気設備検査手数料									
○償還金利子及び割引料								7 千円	
・学校施設使用料返還金									
<利用件数>									
	施設	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計	
小学校	体育館等	2,593	619	1,446	584	479	1,081	6,802	
	グラウンド	947	251	646	350	441	298	2,933	
中学校	体育館等	440	351	897	291	247	410	2,636	
	グラウンド	31	281	174	137	183	155	961	
主な財源	使用料	小学校施設使用料						1,509千円	
	使用料	中学校施設使用料						865千円	
評価・課題等	<p>○市民が学校体育施設を利用できるよう維持管理に努めることで、地域でのスポーツの推進を図るとともに、競技力の向上及び社会性を身に付ける場として寄与した。</p> <p>○今後も市民の身近なスポーツ施設として、地域スポーツの推進と競技力の向上、スポーツを通じた市民の身近な交流の場等、市民のニーズに合った施設利用ができるよう維持管理する必要がある。</p>								
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課								